

## 平成31年度 第1回村上市図書館協議会議事録(概要)

- (1) 日 時 平成31年6月27日(木) 午後2時～午後3時51分  
(2) 場 所 教育情報センター 2階 多目的研修ルーム  
(3) 出席委員 6名(会長：山口又一郎委員、副会長：板垣和伸委員、川村久美子委員、平山恵子委員、小池毅委員、須貝学委員)  
(4) 欠席委員 2名(五十嵐義勝委員、脇川ますみ委員)  
(5) 事務局 大倉館長、本保係長、川村主任、齋藤主事

### 【会議次第】

#### 1 開 会 (進行：館長)

#### 2 あいさつ (山口又一郎会長)

まだどこかに地震の余韻が残っていますが、令和最初の協議会です。よろしくお願ひします。最近、保育園での読み聞かせで、幼児が本好きになった例がありました。このような活動が、子供の本好き、読書好きにつながってほしいものです。

#### 3 新任委員紹介

#### 4 職員紹介 異動職員自己紹介 (大倉館長、本保係長、川村主任)

#### 5 図書館協議会について (以降、進行：会長)

#### 【図書館協議会について、事務局から説明】

#### 6 報告事項

##### (1) 平成30年度村上市立図書館活動評価

#### 【活動評価、基本評価について、事務局から説明】

会 長 基本評価について質問・意見はありませんか。

副 会 長 新規登録者数が増えていることは、啓発活動などによるものと思われ、今後ともこの傾向が続けばと思います。郷土資料の受け入れについて、図書館と、文化行政との受け入れの違いは。また、連絡、調整は行っていますか。

事 務 局 市役所内で情報共有しており、文化行政に限らず、他課からの受け入れの情報により、図書館で必要な資料については、寄贈者に承諾を得たうえで受け入れています。

会 長 人口が減少している中、新規登録者が増えていることは、働きかけなど、活動の証であると私も評価しています。基本評価について、協議会としての評価については、このとおりでよいでしょうか。

委 員 はい。

会 長 それでは、基本評価については、自己評価のとおり協議会も評価することとします。

#### 【重点評価1について事務局から説明】

会 長 重点評価1について質問、意見はありませんか。

川村委員 図書を除籍とはどのようにすることですか。古い本は、捨てるのではなくて除くのですか。

事 務 局 除籍本は廃棄しています。除籍する本は、内容が古く資料的価値が低くなった本や、また読み込まれていて修理を重ねて補修不可能となり貸出できない状態のものです。司書が判別して除籍しています。

川村委員 除籍した本はリサイクル市には出さないのですか

事 務 局 廃棄します。売却できる状態のものではなく、捨てるしかないものです。なお、図書館で行っているリサイクル市は、保存期限を過ぎた雑誌を対象に行っています。

川村委員 ゴミとして処分はできないのではないですか。

事 務 局 ゴミ処理場ではなくて、リサイクルセンターへ資源として出しています。

会 長 雑誌はリサイクルで安く販売しているのですか。

事 務 局 そのとおりです。先日も保存期限を過ぎたものを1冊10円で販売しましたが、好評で、整理券を配るほどでした。

副 会 長 「子ども読書活動推進計画」について、数値目標がありますが平成32年度（令和2年度）が最終年度です。中間評価はやっていますか。

事 務 局 アンケートなどによる評価はしていません。

副 会 長 来年度から、新計画を策定していくこととなると思いますが、その作業段階で、数値目標の検討なども行っていくということですか。

事 務 局 そうなると思います。計画策定には、前回同様、委員の皆様へもお願いして進めていきたいと考えています。

会 長 他にありませんか。

須貝委員 図書購入の評価理由で、利用ニーズの高い資料とはどのような資料か、またニーズの高い年齢層はどのような年齢層ですか。

事 務 局 利用者からのリクエストの多いもの、出版情報から利用頻度の高い分野、著者のものを取り入れています。年齢層のデータはありません。

会 長 年齢層などのデータで、ニーズの把握はできないものでしょうか。

事 務 局 貸出は図書館利用者カードで管理していますが、家族で複数のカードを発行されている場合、使用実態から有効なデータの採取は難しいと思わ

れます。利用頻度の高い資料は把握できます。なお、登録者の年齢層は調べられます。

副会長 リクエストカードを入れていただくボックスなどを置いて、購入してほしい希望図書の把握はできないでしょうか。

事務局 希望図書は、図書館のホームページ、館内のパソコンでも検索できますが、そこで希望の本がなければ、リクエスト制度があり、購入を要望することができます。リクエストカードの用紙はカウンターに備え付けてあります。

会長 平成30年度、児童図書購入費が約15%減となっているが、この予算の減は図書購入費全体のものですか。

事務局 平成29年度は、「子ども読書活動推進計画」策定を受け児童書の購入に力を入れたため購入費も増えましたが、平成30年度は、要求が通らなかったものです。

会長 平成29年度予算が前年度に比較して多かったため、とみればいいのですか。

事務局 そうです。

副会長 「子ども読書活動推進計画」についてですが、子供たちの、「本好きな割合（小4、中2）」、「本を週に半分以上読む割合」を把握するのですか。

事務局 必要になると思いますが、前回の例も踏まえ、アンケートの方法など、学校教育課からの委員とも協議していきたいと思います。今年度概要を立て、来年度に取り組みたいと思っています。また、国・県の計画も踏まえて策定していきたいと考えています。

会長 資料の保管場所に統合で廃校となった小中学校を利用したいとのことですが、具体的には。

事務局 利用の要望は出していますが、確定していません。旧神納東小学校を希望したのですが、他の用途で利用することとなり、旧神納小学校を希望しています。ただ、保管する本は貸出可能なものですから、図書館から近く、図書を保管できる環境の施設でなければならないと思っています。

会長 自己評価に対する協議会の評価についてですが、ご異議がなければこのとおり評価してよろしいですか。

委員 はい。

会長 それでは、重点事項1については自己評価のとおり協議会も評価することとします。

#### 【重点評価2について事務局から説明】

会長 郷土資料は、年により寄贈に波があり、前年度を下回ったため評価が「B」となったということですね。質問はありますか。

副 会 長 行政資料の受け入れに基準はありますか。古い資料などは閲覧が少ない  
と思えますが。

事 務 局 開架図書は比較的新しいものですが、古い資料も収集保存しています。

会 長 昨年度との比較であり、自己評価は「B」としていますが、協議会の評  
価も「B」としていいですか。

委 員 はい。

【重点評価3について事務局から説明】

会 長 昨年12月にネットワークシステムを更新し、安定稼働されており、そ  
の関係からか、インターネット利用も進んでいる状況です。また、団体  
貸出も順調に伸びており、学校関係も伸びていると思います。ただ、課  
題で、学校の長期貸出が難しいこと、移動図書館車が古くなってきてお  
り、今後長期的な財政計画も必要です。関川村、栗島浦村を含め、村上  
岩船定住自立圏共生ビジョンなどにも盛り込んでいただくよう、  
必要性を話していかなければならないと思っています。

副 会 長 荒川と山北で、セルフ貸出について利用者の反応はどうですか。また、  
ボランティア団体への貸出が増えていますが、どのような団体ですか。  
今後の見通しは。

事 務 局 セルフ貸出は館によって利用状況が違います。神林、荒川は利用が多く、  
神林は約8割、荒川は約4割がセルフ貸出機を利用しています。中央は  
2%程度で、これはカウンターを通さずに借りたい方や、地区によっ  
ては、職員がいない時間帯に利用されていると思われま。

事 務 局 ボランティア団体への貸出の増加は、各地区での読み聞かせや学校で年  
間を通じた活動に使用するために利用しているものです。子供たちの関  
心も高まっていて、団体へ定期的に貸出を実施しているため、利用者数、  
冊数も上昇傾向にあります。

事 務 局 団体数は同じですが、学校のほか、保育園や介護福祉施設にも貸出を行  
っています。

副 会 長 団体として借りたい場合、手続きや要件は。

事 務 局 団体の目的、構成人数等の要件を満たしていれば、登録し貸出できます。

川村委員 荒川地区に住んでいますが、荒川は、施設が新しくなり図書室の利用も  
増え、素晴らしいことです。先日の読み聞かせも盛況でした。セルフ貸  
出は大変便利で、簡単です。返却もできないのでしょうか。

事 務 局 返却本に予約がある場合など、職員が対応するため、職員へお返しいた  
だいています。

川村委員 ボランティア団体には30冊貸出いただいています、便利で利用させ  
ていただいています。

会 長 確認ですが、ネットワークで関川村さんとの関係はどのようになっていますか。

事務局 市内図書館と全く同じです。予約利用なども同じです。

会 長 村上市の図書館協議会で関川村さんのデータはありませんが、関川村、栗島浦村も負担金を支出していただいで同じなのですが、関川村さん、何か要望はありませんか。

小池委員 関川村では、今年4月から職員が本庁舎へ移動し、現在は、臨時職員がローテーションで対応しています。セルフ貸出に関心がありますが、神林地区などは、職員がいなくても運営しているのですか。

事務局 神林は、職員が夜間、休日にはいない状態になり、そのときセルフ貸出を利用していただいでいますが、返却される本の中から予約の入っている本を確保したり、予約本の受け渡しなどの作業には職員の手が必要となることから、セルフ貸出のみでの運用は難しいと思います。

小池委員 運用に問題はありますが、移動図書館車の利用率などとも合わせ、負担金については、関川村では財政サイドから指摘を受けています。

事務局 財政の面から、今年度は移動図書館車の運行を20日間、40便を減らして、前年度と比較しますと、利用はまた減少する見込みです。

会 長 関川村にも移動図書館車の運行スケジュールは配布していますか。

事務局 配布しています。

会 長 移動図書館車が広く、遠く離れたところを巡回することは大事なことです。ただし、巡回コースの見直しなどもやむを得ないことで、今後の課題だと思います。貸出が「0」のところがあっても続けていくことは大事なことです。PRが大切です。

会 長 それでは、重点事項3について自己評価のとおり協議会も認定します。

委 員 はい。

#### 【重点評価4について事務局から説明】

会 長 重点評価4について質問、意見はありませんか。

小池委員 障害のある方など、来館困難者への郵送貸出について、市費で対応されているということですが、内容と件数は。

事務局 市の利用規程に基づいて行っているもので、市の負担で行っていますが、障害者手帳等の等級により、郵送サービスの郵送料が郵便局負担となる場合もあります。また、来館困難者の場合は、ほとんどご家族の方が来館して借りられているため、件数は年に1、2回程です。

会 長 関川村さんも事例がありましたか。

小池委員 現在のところありませんが、転入者などからは、いろいろなサービスの要望があり、今後準備しておかなければと思います。

- 川村委員 子供の読書を進めるうえで「うちどくノート」を活用するとあります。子供にたくさん本を読んでもらいたいと思っていますが、どのような方法が考えられますか。読み聞かせで金屋小学校に伺っていますが、学校も忙しく、今年は昨年のお半分程度しか読み聞かせの時間が取れないようです。一方で保育園はとても盛んで、先生が読んであげて子供たちもよく聞いているようです。
- 事務局 「うちどくノート」は一昨年から行っています。春のイベントでは、工作教室として「うちどくファイル」作りも実施していて、その際、「知らなかった」という子供が多く、今後、もっと広報などで周知していきたいと思います。また保護者に対しても読み聞かせなどの方法で子供に接してもらおうよう、方法を模索していきたいと思います。なお、小中学生は習い事等があり、大変忙しいと思いますが、できるだけ本に親しんでもらえるよう努めていきたいと思います。ご意見ありがとうございます。
- 会長 今後も、手を変え、品を変えしながら、マンネリにならないよう進めていってください。
- 副会長 図書館が行っている、毎月のテーマによる展示の仕方などに感心しています。学校の図書館担当者も実施してはと思いますが、なかなか忙しくて手が回らないと思います。学校司書や担当教職員と中央図書館とで交流会や研修会はできないものでしょうか。
- 事務局 年1回、夏休み中に図書館担当教職員の方にお集まりいただき、図書の配置や子供の興味を上げる展示などについて交流会を開いています。また、学校司書の方とは、読み聞かせの本の紹介など、随時相談にお答えさせていただいています。
- 会長 学校との交流は大切ですね。また、PTAの図書委員さんなどとも連携しているなど、いろいろな工夫、事例も交換でき、そのことで学校図書館も変わることができるのでは。子供の読書は、学校が力を入れてくれるとずいぶん違ってくると思います。
- 副会長 小学校などの図書館見学はどのくらいありますか。
- 事務局 図書館だけでなく、教育情報センターも含めて保育園、小中学校が見学に来ます。また、特別支援学校のように社会科見学のケースもあります。その際、ご要望により読み聞かせなども行っています。
- 副会長 図書館にはいろいろな本があり、楽しめるという経験は大切だと思います。
- 会長 それでは、重点事項4について、自己評価のとおり協議会も評価することとしてよろしいですか。
- 委員 はい。

【重点評価5について事務局から説明】

会 長 研修予算については、削減はありませんか。  
事務局 図書館職員の研修は県内で、公用車使用のため予算はかかっています。  
会 長 それでは、自己評価は「A」ですが、協議会の評価も同じでよろしいですか。  
委 員 はい。

(2) 平成31年度村上市中央図書館事業計画について

【平成31年度村上市中央図書館事業計画について事務局から説明】

会 長 平成31年度の事業計画の骨組みについて説明いただいたが、質問・意見はありませんか。  
須貝委員 図書館サービス事業のうち、学校ボランティアが行われているのはどの学校ですか。人数、内容、またどのような人が携わっているのですか。  
事務局 事例としては、瀬波小学校で、図書の修繕、配架などを行っているようです。瀬波小学校区の皆さん、PTA、また、そのOBの方々と聞いています。  
須貝委員 以前に勤務した学校では、保護者のボランティアが交代で図書室の飾りつけなどをやっていました。子供たちが楽しく利用しており、非常に良かったです。  
会 長 以前、村上小学校でもPTA図書部の方が中心となり、ボランティアを募って飾りつけなど、図書館の指導も受けながらPTAと一緒にやっていました。  
副会長 読み聞かせサークルが定期的に学校へ伺い、飾りつけ、本の修繕などを行った例もありました。  
川村委員 金屋小学校では現在も行っています。PTAやほかの皆さんに参加してもらうのは非常にいいことですね。ぜひやっていただきたいです。  
会 長 学校に興味を持ち、学校に来ていただいて活動してもらうことが大事ですね。  
副会長 以前、保内小学校では地域コーディネーターに協力していただいたこともありました。  
会 長 そのような形の情報交換も大事ですね。  
副会長 地域の人たちとの情報交換、連携もいいことだと思います。図書館と公民館が連携することで、読み聞かせなどのPRもできるのではないのでしょうか。

会 長 利用促進の上で、「図書館通信」は素晴らしいと思います。どのように配布しているのですか。

事 務 局 関係者に送付しているほか、ラウンジや図書館内にも配置しています。また、小中学生向けの「いい本見つけた」や、「ティーンズプレス」なども発行し、お配りしています。

会 長 読書支援にもなり、とてもいいことだと思います。

会 長 他にありますか。それでは、平成31年度事業については、計画のように、工夫し、積極的に進めていっていただきたいと思います。11月ごろ、次の協議会で中間評価させていただきたいと思います。以上で議事を終了いたします。

## 7 事務連絡

事 務 局 ありがとうございます。第2回の協議会は11月ころを予定させていただきたいと思います。

## 8 閉会挨拶

副 会 長 ご審議ありがとうございました。今年は10連休も開館されるなど、図書館職員の皆様の努力には感謝いたします。委員の皆様には、今後も図書館に興味を持っていただき、図書館をよりよくするため、ご意見をいただければと思います。長時間にわたり、ありがとうございました。

(閉会 15:51)